中学歴史プリント（書き取り）
明治時代 No.12

名前

得点 ／20

1. 急速な西洋化の中で伝統美術の価値を再発見し、日本美術の復興に尽力した人物は誰？
2. 義務教育の普及により日本国民の間で高まった、文字の読み書きができる能力の割合を何という？
3. 日露戦争の講和条約であり、賠償金が得られなかったことに国民が不満を抱いた条約を何という？
4. 1889年に公布され、天皇を国家の主権者と定めた日本の近代的な憲法を何という？
5. 第一次世界大戦において、軍事だけでなく国民のあらゆる物資や労働力を動員して行われた戦争の形態を何という？
6. 1877年、西郷隆盛を中心とした鹿児島県の士族らが、明治政府に対して起こした日本最大規模の反乱を何という？
7. 1905年、日露戦争後の韓国を保護国化するために日本が結んだ条約を何という？
8. 立憲改進党が理想とした、国会が予算や法律の議決権を持ち、内閣が議会に対して責任を負う制度を何という？
9. 不平等条約の改正を有利に進めるため、政府が欧米風の文化を取り入れる欧化政策の一環として建設した施設を何という？
10. 1910年に日本が韓国併合を行う直接的なきっかけとなり、朝鮮半島への影響力を強めることとなった1904年から始まった戦争を何という？
11. 1872年に制定された学制において、身分や性別を問わずすべての国民が教育を受ける権利を認めた理念を何という？
12. 大日本帝国憲法に基づき開設された、日本の立法機関を何という？
13. 小村寿太郎が外務大臣として、関税自主権の完全回復を実現した年はいつですか？
14. 明治時代の江華島事件や日朝修好条規の締結により、日本が外交的な影響力を強めた対象の国をどこという？
15. フランスで印象派の画風を学び、帰国後に日本画壇で「湖畔」などを発表して近代洋画の先駆者となった画家は誰？
16. 西南戦争の戦費調達のために政府が大量発行し、激しいインフレーションを引き起こす原因となったものは何か？
17. 足尾銅山鉱毒事件で、鉱毒により汚染された栃木県や群馬県を流れる川を何という？
18. 岩倉使節団の副使として欧米を視察し、後に初代内閣総理大臣となった人物は誰？
19. 1871年に明治政府が欧米へ派遣した、岩倉具視らが特命全権大使を務めた使節団を何という？
20. 下関条約後の遼東半島返還を強く求めた三国の組み合わせはどれ？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「明治時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.12 明治時代

言えた　／20

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	岡倉天心は日本美術の優れた価値を見抜き、フェノロサと共に伝統を守る活動を行いました。	岡倉天心	□
2	学制の発布やその後の義務教育制度の普及により、日本全国で小学校教育が展開されました。その結果、全国民が読み書きの能力を身につけるようになり、識字率が劇的に向上しました。	識字率	□
3	アメリカのセオドア・ルーズベルト大統領の仲介により、ポーツマスで調印されました。	ポーツマス条約	□
4	1889年に公布された大日本帝国憲法は、天皇を主権者としつつ、議会や内閣のあり方を規定しました。	大日本帝国憲法	□
5	総力戦とは、兵士だけでなく工場労働者や女性なども含め、国家のすべての資源・物資・国民を戦争遂行のために動員する戦い方です。	総力戦	□
6	1877年、政府の政策に反発した鹿児島県（旧薩摩藩）の士族たちが、西郷隆盛をリーダーとして担ぎ上げ、西南戦争を起こしました。	西南戦争	□
7	1905年に結ばれたこの協約により、日本は韓国の外交権を奪いました。	第二次日韓協約	□
8	立憲改進党は、イギリス流の議院内閣制を理想として掲げました。	議院内閣制	□
9	1883年、外務卿である井上馨の主導により、東京の日比谷に「鹿鳴館」が建設されました。	鹿鳴館	□
10	1904年に勃発したこの戦争は、陸上での激戦に加え、日本海海戦での勝利により日本の優位が確定しました。	日露戦争	□
11	明治政府は1872年に学制を制定し、学校教育の普及を目指しました。その根本理念が「国民皆学」です。	国民皆学	□
12	貴族院と衆議院の二院制で構成されました。	帝国議会	□
13	外務大臣であった小村寿太郎は、諸外国との粘り強い交渉を行い、1911年にようやく関税自主権の完全回復を成し遂げました。	1911年	□
14	1875年の江華島事件の後、1876年に日本は朝鮮と日朝修好条規を結びました。	朝鮮	□
15	黒田清輝はフランスへ留学し、戸外制作や明るい色彩を特徴とする「印象派」の技法を学びました。	黒田清輝	□
16	政府は戦費を調達するため、担保のない紙幣を大量に発行しました。	紙幣	□
17	銅山から流出した鉱毒は、渡良瀬川の水を汚染し、その川から水を引き込んでいた広大な農地や水田に深刻な被害を与えました。	渡良瀬川	□
18	伊藤博文は若くして岩倉使節団に副使として参加し、欧米の国情を深く視察しました。	伊藤博文	□
19	岩倉具視を特命全権大使とし、大久保利通や伊藤博文ら主要な政治家が参加しました。	岩倉使節団	□
20	特にロシアは南下政策を進めており、日本がこの地を支配することを最も恐れていました。	ロシア・ドイツ・フランス	□

言えなかった用語ノート